

支援機器相談会 相談シート

相談日 令和4年1月14日

中学部 生徒1

相談内容

自宅では、miyasuku や視線入力スイッチを使い文章を打っているが、視力もよくなり外斜視もあり、片目にて操作。最近はどうも目の位置が合わず使えていない状態。スピラザの治療により、足の指の動きが大きくなってきたため、足の動きを利用してピエゾセンサー（空気操作）を使用する頻度が増えている。選択を目、決定を足でスイッチを押すなどしている。

- ① 足の人差し指と中指の間に水風船を挟み、操作している。スイッチ操作をする事（会話、演奏、何かを動かすリモコンとして、呼び出し音）が増えてきたが、アプリも多くどれが必要なアプリなのか判断しにくい（有料、無料もあるので余計に）ので、よりよいアプリがあれば教えてほしい。
- ② 娯楽の前に、生活していくうえで日常的に使える意思伝達（代行）機として、何を揃えるべきか、改めて整理して考えたいのでアドバイスしてほしい。（外出先で使うためにも）

以上よろしくお願いたします。

相談結果

- ① 足の動きを利用して指に風船を挟み、スイッチ操作を行っている。iPadのアクセシビリティの十字キーを使って文字打ちをするが、大変時間がかかる。予測変換を使うとよいが、文字が小さくて見にくい。スイッチを使うと他のアクセシビリティが使えないことが多いので、拡大機能とかが使えない。文字入力することで自分の考えを知ったり、文章力を知ったりできる利点がある。



「Word Board」という文字盤が作れるアプリがおすすめ。キーボード入力画面にショートカットが出てくるので、一文字ずつ打つ手間が省け、時間短縮となる。例えば「私は」「思います」などの頻繁に使う単語を作成しておいて、その単語をつなげる言葉は文字おこしで行うなど、併用するとよい。絵文字も入れられる。



※「Word Board」については、[定型文を使ってオリジナルキーボードが作れる WordBoard Keyboard | AppBase](#) を参照

miyasuku はここ一年程キャブレーションがうまく行えず、使うことができない状況。本人の見ているところと機械の認識がずれる。設定の仕方に問題があるのではないか？
また「株式会社ユニコーン」という広島にある会社から購入しており、不具合がおきてもメンテナンスをしてもらえない状態にある。



高い機器を購入しており、使えないのはもったいない。使えない原因は、不具合時に対応できるスペシャリストがいないこと。今後のことを考えると愛知県内で miyasuku に詳しいスタッフを探すとよい。

なごや福祉用具プラザで相談。ICT ボランティアを探す方向で検討。

○足スイッチを常に使えるように車いすに常時固定できないか？また車いすの動きにもスイッチが反応してしまわないよう工夫できないか？

→それは難しいとの回答だった。